

無農薬・無化学肥料栽培でお茶づくり

●無理だといわれた無農薬栽培に挑む

ごとう製茶の後藤元則さんは3代目。昭和2年、静岡のお茶農家の次男だった後藤さんの祖父は、お茶栽培を行うために豊橋市小島町に入植し、お茶栽培を始めたのがごとう製茶のスタート。父親の代には、お茶のビニール栽培を先駆けて行い、品評会で数々の賞に輝くお茶を作ってきました。後藤さんが、無農薬栽培の可能性を研究し、実験的に始めたのが30年前。試行錯誤を繰り返しながら2008年に全茶園を無農薬無化学肥料栽培にしました。



●香りと品質を追求した紅茶づくりを

今、豊橋ブランドを作ろうと取り組んでいるのが国産和紅茶の豊橋紅茶。昭和30年ごろ、豊橋では紅茶が盛んに作られていましたがいったん途絶え、近年、ごとう製茶で再び作り始めました。紅茶づくりは4代目を継ぐ息子さんがまかされています。豊橋紅茶は、渋み成分のタンニンが少なく、まろやかな味。さらに特徴的なものを作ろうと、香りと品質を追求して開発中。お茶づくりへの情熱と「食」へのこだわりが、親から子へと続いています。

(二川宿センター 竹内美幸)



▲11月の茶畑に後藤さん夫婦を訪ねました



▲収穫間近の茶畑。
芽吹いたときが一番きれい



▲7月末から9月中旬まで「手作り紅茶体験」を実施

ごとう製茶 ●豊橋市小島町字西縄口220 ● 0532-41-0805

編集後記

2014年4月より発行をスタートした『おもやいっこ』も、早いもので、今回第3号を発行することができました。いつも読んでいただき、本当にありがとうございます。毎回、取材に協力してくださった方々に、いろいろな知識や情報をいただき、とてもよい

勉強の場となっています。新たな年を迎えますが、新たな出会い、新たな感動を、誌面を通して皆さまにお伝えできればと思っています。この地域に暮らす方々が良い年を迎えられますように…。

(おもやいっこ編集チーム)

東三河ヤクルト販売株式会社 豊橋市花中町54番地 TEL.0532-31-8960

- 花中センター
豊橋市花中町54番地 0532-32-0301
- 小坂井センター
豊川市伊奈町佐脇原500-252 0533-72-6321
- 春日センター
豊橋市春日町2-50 0532-62-3374
- 豊川みなみセンター
豊川市塚町2丁目27 0533-84-0744
- 弥生センター
豊橋市弥生町中原16-2 0532-46-5379
- 稲荷センター
豊川市豊栄町7-1 0533-85-0816
- 二川宿センター
豊橋市大岩町東郷内232 0532-41-2628
- 新城センター
新城市片山538-9 0536-22-2611
- 田原センター
田原市神戸字新大坪18 0531-23-1860

